

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式				
M211L301		臨床心理学 (Clinical Psychology)					心身の機構						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態			
必修	1	3 (編 4)	医学部看護学 科	前期	火2,火3	日本語				単独			
担当教員	氏名 関根 剛(非常勤) E-mail sekine@oita-nhs.ac.jp 内線												
授業の概要	臨床心理学を学んでも、皆さんはカウンセラーになるわけではありません。臨床心理学の考えや方法を、いかに看護に生かすかが大切です。この講義では、看護場面に応用できるテーマを中心に解説します。そして、講義を通じて、人間の感じ方やとらえ方や人間理解の多様性に気づくと共に、看護に応用できるコミュニケーションスキルや心理学的な行動変化技法を習得してもらえればと思います。												
具体的な到達目標		DP等の対応(別表参照)					1	2	3	4	5	6	7
目標1	医療者としての臨床心理学の理論や技術について説明できる							○					
目標2	ロールプレイで適切なコミュニケーションを実践できる								○				
目標3	臨床心理学の理論や技術を看護場面に応用できる									○			
目標4													
目標5													
目標6													
目標7													
目標8													
目標9													
目標10													
各DPへの関連度(計10)								6	2	2			
授業の内容													
1	カウンセリングの考え方:認識や行動変化を促進する												
2	カウンセリング・スキル(1):情報の量を増やす												
3	カウンセリング・スキル(2):情報の質をあげる												
4	カウンセリング・スキル(3):自己理解と考え方の変化を促進する												
5	カウンセリング理論(1):カウンセリング場面の実際												
6	カウンセリング・ロールプレイ(1):基礎												
7	カウンセリング・ロールプレイ(2):応用												
8	カウンセリング理論(2):クライアント中心療法												
9	カウンセリング理論(3):認知行動療法												
10	認知行動療法の応用(1):生活習慣など日常生活の行動変化を促進する												
11	認知行動療法の応用(2):看護場面における患者理解や行動変化の促進												
12	構成的エンカウンターグループ:体験を通じて自己理解を深める												
13	カウンセリングの看護場面への応用(1):学校場面。不登校や非行の理解												
14	カウンセリングの看護場面への応用(2):危機場面。PTSDと惨事ストレス												
15	カウンセリングの看護場面への応用(3):生涯発達。様々な視点からの発達課題												
ラ イ ク ニ テ ィ ン グ ブ	A:知識の定着・確認	○	小テストの実施、質問に対する回答発問・グループ討議				工 夫 そ の 他 の	・演習、ロールプレイ、動画などを通じ、体験的な理解・スキル獲得につなげる。 ・次回テーマについて事前に考えておくべき課題を示す。					
	B:意見の表現・交換	○	ロールプレイ、構成的エンカウンター日常生活改善プログラムの作成										
	C:応用志向	○											
	D:知識の活用・創造	○											
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	事前に示した参考資料や動画を必要に応じて視聴・予習する(10h)											
	事後学修	講義後小テスト(8h)、ロールプレイレポート(2h)、行動変容の実施とレポート(10h) 呈示した参考資料や動画を視聴する(15h)											
	想定時間合計	45											
教科書	毎回、ハンドアウトを配布します。												
参考書	講義の中で紹介します。関心をもった事については、積極的に読むことを勧めます。												

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	レポート（ロールプレイ・行動変容）		30%		○	○							
	小テスト		40%	○	○	○							
	総合レポート		30%	○									
注意事項	各回、小テストを課す。												
備考													
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の 実務経験	臨床心理士												
実務経験を いかした教 育内容	構成的エンカウンターグループ、コミュニケーションスキル等に関する演習を行う。												